



きくち市

社協だより

NO.28

平成 23 年 9 月 1 日



ふれあいサロン夏祭り

〜祭りだワッショイ!〜

社協本所と七城・旭志・泗水の3支所で行われているふれあいサロン（デイサービス）で、夏祭りが行われました。それぞれの内容・催しで利用者の皆さんと一緒に祭りの雰囲気を楽しみました。

高齢者の皆さんの生きがいづくり・健康維持を目的に行っているふれあいサロン事業。ご利用の皆さんの笑顔があふれるサロンをめざします。



・地域のチカラ・夏の行事報告	
・東日本大震災職員派遣報告	2
.....	
・一般寄付・香典返し寄付お礼	3
.....	
・各種イベント参加者募集ほか	4
.....	

皆保育園の皆さんが七夕飾り

七夕を前に、社協の七城支所に皆保育園の園児さんがきれいな七夕飾りを持って訪れてくれました。また、ふれあいプラザではかわいらしい声で七夕の歌を披露してくれ、来館者の皆さんも大変喜ばれました。



みんなの願いが叶いますように

ワークキャンプ

「夏休みに笑顔で福祉体験！」

今年度も市内の中小高生や一般の方を対象に、ワークキャンプ事業（福祉体験学習）を行いました。小学生2名、中学生6名、高校生8名、計16名の参加がありました。皆さんは、市内福祉施設の協力のもと、大変貴重な体験をしたようです。



一緒に造形を行いました



機能訓練を兼ねたゲーム

【受入施設】

就労支援センターかもん・ゆーす
養護老人ホームふじのわ荘
特別養護老人ホーム泗水苑
（社協）

通所介護事業所ななしろ

通所介護事業所輝

菊池ふれあいサロン

旭志ふれあいサロン

地域のチカラ

七夕まつりで世代間交流

「泗水・村吉区」

村吉区では、季節の行事やグループの活動を通して区民の親睦を図っています。

子ども会と高齢者の皆さん

が一緒に伝統行事を楽しめるのもその活動の一つです。今年も、公民館で七夕飾りづくりが行われ、色とりどりの折り紙で一緒に作った作品や短冊を笹に飾りました。子ども達と高齢者の皆さんの笑顔は、地域全体に元氣と明るさをもたらしています。

村吉区では、他にも毎月1回のきくちゃん体操クラブ、週2回のグラウンドゴルフなどの活動が盛んに行われています。

昨年、社協の小地域活性化事業のモデル地区に指定され、地域全体がさらに活気づいたようです。

「災害が起こった時はもちろん、日頃から助け合える関係づくりに取り組んでいきたい」と堤地域福祉委員さん。『顔の見える地域』づくりが実践されています。



会話をしながら飾りづくり



子どもも保護者も一緒に楽しもう

「日父親母親旅行

「門司・下関に行ったよ」

ひとり親家庭の親子の皆さんの思い出づくりと、親睦を図ることを目的に、今年も実施しました。今年は、門司港レトロ散策と下関水族館見学。厳しい暑さの中でしたが、たつぷりと親子のふれあいを楽しんでもらえました。



東日本大震災 職員派遣報告

菊池市社協ボランティアセンター担当

日置 治尊

私は、平成23年5月6日から13日まで、福島県のいわき市災害ボランティアセンターに派遣されました。

現地での業務内容は、災害ボランティア活動場所の把握・提供等でした。ゴールデンウィーク中は、多い日で1日のボランティア数が946名。私が滞在した期間は、最も多かった日で493名のボランティア希望者が殺到しました。若いボランティアが多く、パワーを実感し、温かい気持ちに感動する毎日でした。

いわき市民の方は、普段どおりの様子で日々を送っておられるように見えました。街中は地盤沈下している場所もありましたが、その他には大きな被害は見当たりませんでした。福島第一原発から約42～43kmと離れた場所であり、放射能は目に見えないため、放射能被害の実感もありませんでした。しかし、いわき市社協の職員から「ぜひ被災地を見てもらいたい。福島県は原発だけでなく、海岸沿いも壊滅状態にあることを知ってほしい」との話があり、翌日、津波被害の大きな地区へ連れて行っていただきました。

現地はまさしく言葉にならない状況。一帯に異様な雰囲気漂っており、「まだ、遺体があるのではないか」、「復興するには、10年単位の時間がかかるのではないか」、「同じ市でも場所が変われば、こんなにも被害が違うのか」など、2ヶ月も経過しているのに手つかずの現場の生々しさに、人生で初めての何とも言いようのない悲憤感を味わいました。

今後のいわき市災害ボランティアセンターには、家屋等の片付けはもちろんのこと、仮設住宅等に移動した方たちへの心のケアの問題など、被災者が安心して生活をするための支援課題が多く残されています。今後も東日本に、そして福島県に長期的な支援をしていく必要性を感じました。私も、現地に行き実



海岸沿いは壊滅状態



壊れた家屋の片づけは最も希望が多い作業でした

際に見て・聞いて・感じたことを、福島県の正しい情報として自分なりに伝えていきたいと思っています。

これから、菊池市社会福祉協議会として、災害ボランティアセンターの運営に関わる模擬訓練などを市民の皆様と一緒に、菊池市でも起こり得る大災害に備えていこうと考えています。地域の皆様の理解と関心が災害時には活かされます。ぜひお気軽にご参加ください。詳細は、菊池市社協だよりまたはホームページにてお知らせします。

※「災害ボランティアセンター」とは、災害時にボランティアさんの受け入れ、現地の要望調査、派遣調整などを行う窓口です。社協の中にあるボランティアセンターが、災害発生時には「災害ボランティアセンター」として活動を行います。

あなたは大丈夫？ ～災害への心構え・準備～

大災害が起きた時、地域や家族が支え合える関係であることが重要だと言われています。そのためには日頃のお付き合いや情報が欠かせません。

- ☐ 非常時用持出袋はありますか？
- ☐ 最寄りの避難場所を知っていますか？
- ☐ 家族で避難場所の確認をしていますか？
- ☐ 近くに手助けの必要な方がいますか？
- ☐ 日頃から近所付き合いをしていますか？
- ☐ 住んでいる地域の民生委員さんや区長さんを知っていますか？
- ☐ 災害ボランティアセンターを知っていますか？
- ☐ 菊池市社会福祉協議会を知っていますか？

気になる点がある方、菊池市社協にお気軽にご相談ください。

ボランティアありがとう

社協の運営する施設や事業で、ボランティア活動をされました。ありがとうございました。（敬称略）

（平成23年6月1日～7月31日）

◎東忠孝

菊池老人福祉センターで剪定作業

◎中路三郎

通所介護事業所「輝」で尺八演奏

◎居屋敷の里グループホーム・ケアホーム利用者

七城ふれあいプラザの除草作業

◎福田ヤスヨ・近藤ツル子

つどいの広場へ、軍手を使った手遊び

おもちゃ制作



軍手の先にカエルやひよこの小さな人形を縫い付けて



花壇がとてもきれいになりました

玉ねぎの寄付・チャリティ販売

～青年会議所・輝なつせ共同で栽培～

菊池青年会議所の皆さんと社会福祉法人菊愛会の「輝なつせ」利用の親子の皆さんから、共同で育てて収穫した玉ねぎ約400個を社協の厨房で使ってほしいとご寄付いただきました。

また、収穫した玉ねぎを市内のスーパーで販売され、その収益で、社協が行う子育て支援事業の「つどいの広場ひだまり」に絵本の寄付もいただきました。



梅雨の晴れ間をぬって収穫されました

一般寄付

（平成23年6月1日～平成23年8月15日）

菊池市社会福祉協議会にご寄付をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。（受付順、敬称略）

（6月受付分）

行政区 寄付者名

内容

菊池市老人クラブ

女性部

タオル等 40枚

酒井中

伊藤 文子

ミニカー

老人クラブ連合会

酒水支部

タオル 78枚

社団法人

菊池青年会議所

絵本13冊
（つどいの広場へ）
たまねぎ約400個
（配食サービスへ）

匿名 名

匿名 名

金一封

匿名 名

匿名 名

金一封

匿名 名

匿名 名

金一封

（7月受付分）

高の原

佐々 雅通

紙おむつ

前川公園募金塔

前川公園募金塔

金一封

（8月受付分）

劇団松丸家一座

金一封

花房地区サロン

手紙の「コマ」をひろってつどいの広場へ

花房地区のサロンで高齢者の皆さんが広告紙で作ったコマ70個を、つどいの広場に寄付してくださいました。

つどいの広場では若いお母さんや子どもたちが、新鮮なままなでしてコマを手にとって遊んでいます。

高齢者の生きがいづくり活動と子育て支援。二つの作品を通して、このような形の交流も行われています。



広告紙とは思えない美しいコマです

香典返し寄付

（平成23年6月1日～平成23年7月31日）

菊池市社会福祉協議会に香典返しとしてご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及び御親族のお気持ちに副い、菊池市の社会福祉事業に有効に役立てさせていただきます。（受付順／菊池・七城・旭志・泗水、敬称略）

（6月受付分）

行政区 寄付者名

続柄 故人名

高野瀬

立石

幸子 亡夫

章

磯田

幸子 亡夫

正

阪田

勇喜 亡母

ヒサ子

立花

善一 亡弟

千徳

立山

諒子 亡夫

美文

菊池松島

松下サワ子 亡夫

宗宣

井手

満利 亡母

春江

岩木ミチヨ

工藤 佳生 亡夫

政憲

松岡久美子

玉祥寺

陽一

伊牟田

赤星 征一 亡父

一夫

小川

澄雄 亡妻

テツ子

高木

英子 亡夫

壽高

田中フサコ

永田 朝子 亡夫

信彦

宮本

浩高 亡父

忠嗣

高宗

栄次 亡母

セツ子

福田

悦子 亡夫

作美

中村

功 亡母

シヅノ

富納

植嶋

裕美 亡母

タマエ

大琳寺

宇野木秋俊 亡妻

幸子

神鶴

後藤 健二 亡父

信治

木護

山中 敏行 亡弟

末行

戸崎

東 キミヨ 亡夫

一生

野間口

富岡アヤコ 亡夫

明

市野瀬

葛原チサ枝 亡夫

敬之

堀切

堀田 栄子 亡夫

耕精

下組

山田 栄 亡夫

健一

91

参加者募集!

【問い合わせ・申し込み先】

菊池市社協本所：25-5000

七城支所：25-5010

旭志支所：37-3708

泗水支所：38-5382

在宅介護者のつとめ

～介護者のための料理教室～

自宅でご家族を介護している方に簡単でおいしい介護食をご紹介します。皆さんで楽しく調理・試食をしてみませんか。男性介護者の方のご参加もお待ちしております。

日時 平成23年10月7日(金)
午前10時30分～午後2時

場所 西部市民センター

対象 自宅でご家族を介護している方(定員30名)

申込締切 9月22日(木)

参加費 無料

備考 エプロン、タオルをご持参ください

サロンボランティア養成講習

地域のサロンでレクリエーション指導などを行うボランティアさんのための講習会です。楽しくレクリエーションを学び、交流しませんか?

日時・内容 平成23年10月6日(木)「ゲーム編」
10月13日(木)「体操編」
10月20日(木)「工作編」
10月27日(木)サロン交流大会への参加

※時間はいずれも午後1時30分～3時30分 ※1日だけの参加も可

場所 菊池市福祉会館 2階大研修室

対象 地域でサロン活動を行っている方、又はボランティア活動に関心がある方

定員 50名(定員になり次第締め切り) **参加費** 無料

講師 熊本県レクリエーション協会

備考 本講習会を3回以上受講された方には、修了証明書および認定バッジを差し上げます。

手話教室

～手と手で通じ合ってみませんか～

手話という表現方法を楽しく学習し、今後の生活に活かしてみませんか。初級ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 平成23年9月～12月
第1・2・3水曜日の午後7時30分～午後8時30分

場所 泗水地域福祉センター会議室
対象 ボランティア活動や手話に関心のある人

定員 30名(定員になり次第締め切り)

参加費 無料

ご存知ですか? 小児救急電話相談

～夜間、子どもの急病やけがについて迷ったら～

電話番号：#8000 (携帯電話可)

ダイヤル回線、IP電話、光電話からは 096-364-9999

相談時間：毎日午後7時～午前0時

相談員：看護師

＝熊本県・熊本県医師会・熊本市医師会・熊本県看護協会＝

笑顔バンザイ!!

読者の皆さまからいただいた笑顔の写真をご紹介



(左) 川口 裕真くん
(H19年12月生)



(左) 荒木ねね佳ちゃん
(H21年3月生)

友達たくさん作ってね!

(右) 愛沙ちゃん
(H23年3月生)
仲良し兄妹です。元気に大きくなつてね。

(右) 山口 さらちゃん
(H21年2月生)
パパ、ママ、いっぱい遊んでね!



ゆうた
栃原 佑太くん

(H19年1月生)
お兄ちゃんに見えるかな?



(上) きよら
川口希世良ちゃん
(H19年4月生)

こうき
昂希くん

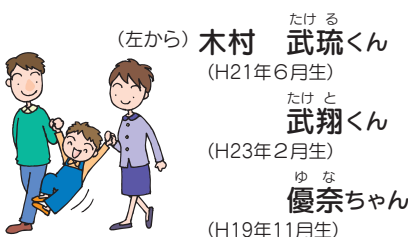
(H22年4月生)
元気な仲良し姉弟です!



読者の声

- 子ども見守り隊の取り組み、素晴らしいですね。僕も車の運転をするので、通学路は特に注意しています。(Fさん・21歳)
- 毎日子どもを見守る岩根さんがすごいと思いました。(Aさん・11歳)
- ワークキャンプに興味があります。娘が小学5年生になったら、参加すると良いと思いました。(Sさん・30歳)
- 笑顔の写真に癒されています(Mさん・33歳)

ご意見ご感想ありがとうございます。今後も、地域の福祉活動の様子や、役に立つ情報などを発信していきたいと考えています。ご要望などお聞かせください。



(左から) たける
木村 武琉くん
(H21年6月生)

たけと
武翔くん
(H23年2月生)

ゆな
優奈ちゃん
(H19年11月生)



いつも騒がしい我が家です!

菊池市社協のホームページをリニューアル!

最新ニュースや各種イベント・講習会の情報なども掲載しています。ぜひ一度のぞいてみてください!

笑顔大募集!

～年齢問いません。身近な人の笑顔の写真やイラスト送ってください～

◎送付方法は、郵送又はメールで。現物は後日お返しします。

◎住所・氏名・ふりがな・連絡先・年齢(子どもさんの場合、生年月日)・コメントをご記入の上、菊池市社協「笑顔バンザイ!!」係までお寄せください。

メール：info@kikuchi-shakyo.or.jp

クイズ社協

回答していただいた方の中から、抽選で5名の方に1,000円分の図書カードをプレゼントします。

問題：災害時にボランティアの受け入れ・調整等を行う社協の窓口を何というでしょう? 「災害〇〇〇〇〇〇〇〇センター」

応募方法：ハガキにクイズの答えと、住所・氏名・年齢をご記入の上、菊池市社協「クイズ社協」係までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもお聞かせください。

締め切り：9月30日(金) 当日消印有効 ※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます

ヒントは今号のどこかにあるよ!



前号の答えは「子ども見守り隊」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。